



2019年5月15日

各 位

会社名 ヒロセ通商株式会社  
代表者名 代表取締役社長 野市 裕作  
(コード番号：7185 東証 J A S D A Q)  
問合せ先 取締役 経営企画室長 松井 隆司  
(TEL. 06-6534-0708)

### 2019年3月期 通期個別業績と前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、2019年3月期（2018年4月1日～2019年3月31日）における個別業績について、前期実績との差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2019年3月期通期個別業績と前期実績との差異

(単位：百万円)

	営業収益	経常利益	当期純利益
前期実績 (A) (2018年3月期)	6,892	2,468	1,652
当期実績 (B) (2019年3月期)	7,609	2,867	1,924
増減額 (B-A)	716	399	271
増減率 (%)	10.4%	16.2%	16.4%

#### 2. 差異が生じた理由

ボラティリティが低調な状況でも安定した収益が確保できる取組みとして、月1回の少人数制セミナーの開催地域を拡大し、併せてセミナー内容の見直しを図りました。また、経済情報配信コンテンツを充実させるため、トムソン・ロイター社、ダウ・ジョーンズ・ジャパン社のニュース配信を導入し、顧客の知識向上、取引意欲の向上、利益率向上に繋がる環境を構築しました。さらにスマートフォンアプリを刷新し、PCに劣らない性能でありながら、スマートフォンならではの手軽な操作性を実現し、取引のタイミングにおけるロスを低減させる環境を構築しました。加えて、比較的収益性の高い通貨ペアのスプレッドを縮小し、米ドル円以外の通貨ペアの取引高増加に努めたことにより前期実績に対し、増収増益となりました。

以上